

実用炉建設段階へ

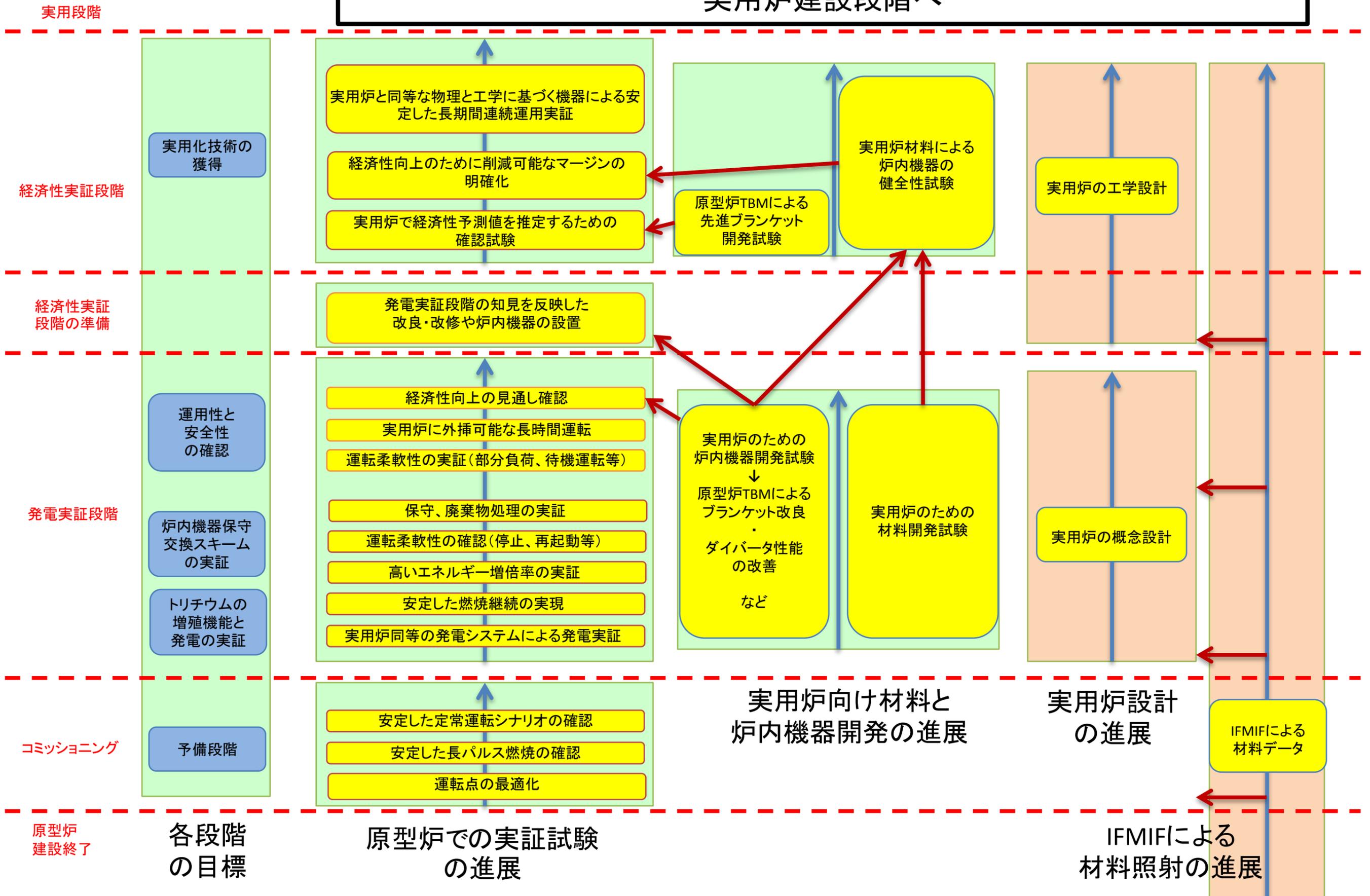


図1 原型炉の運転段階とその目標

超伝導コイル開発

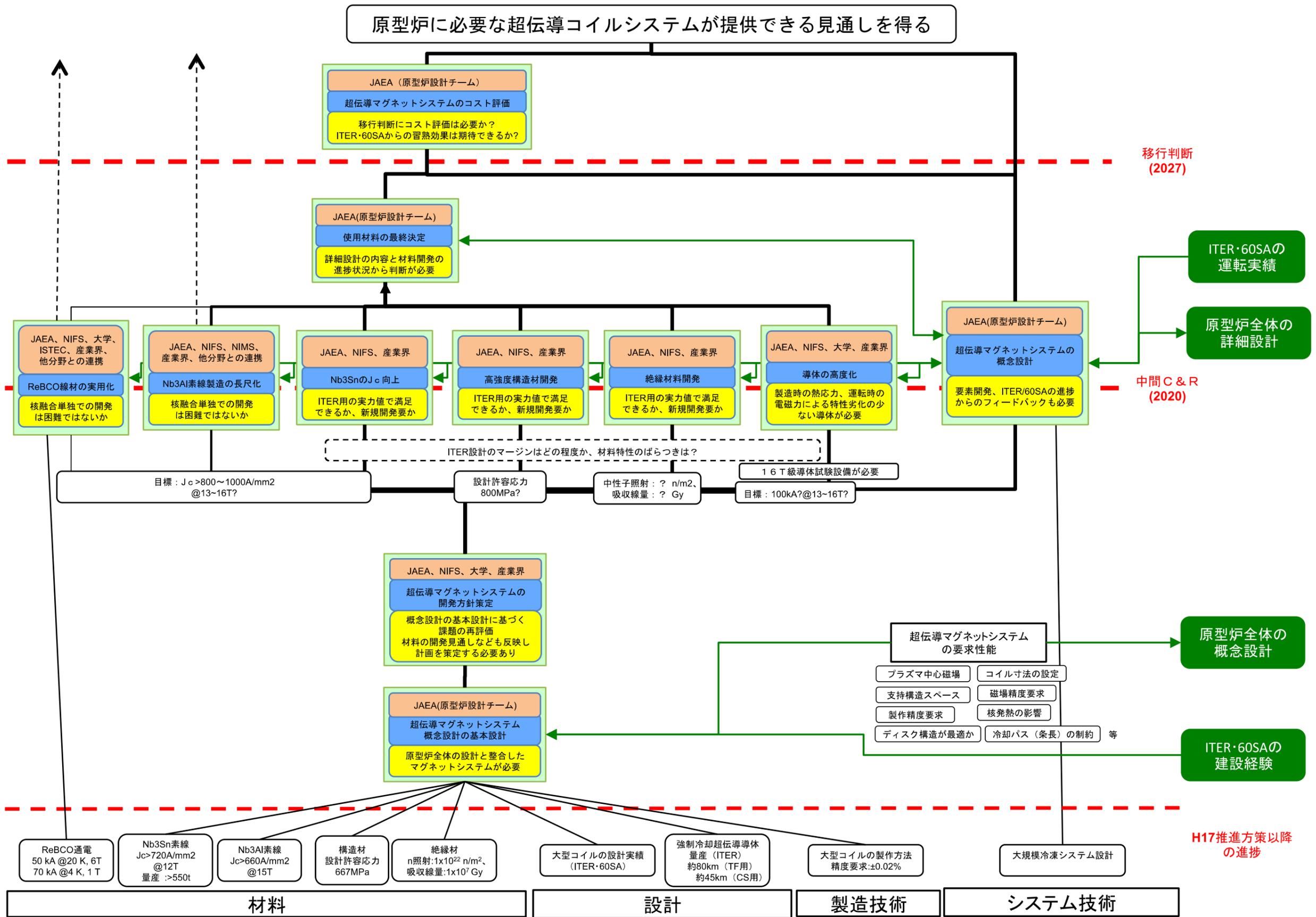


図2 超伝導コイル開発における課題の構造

ブランケット開発

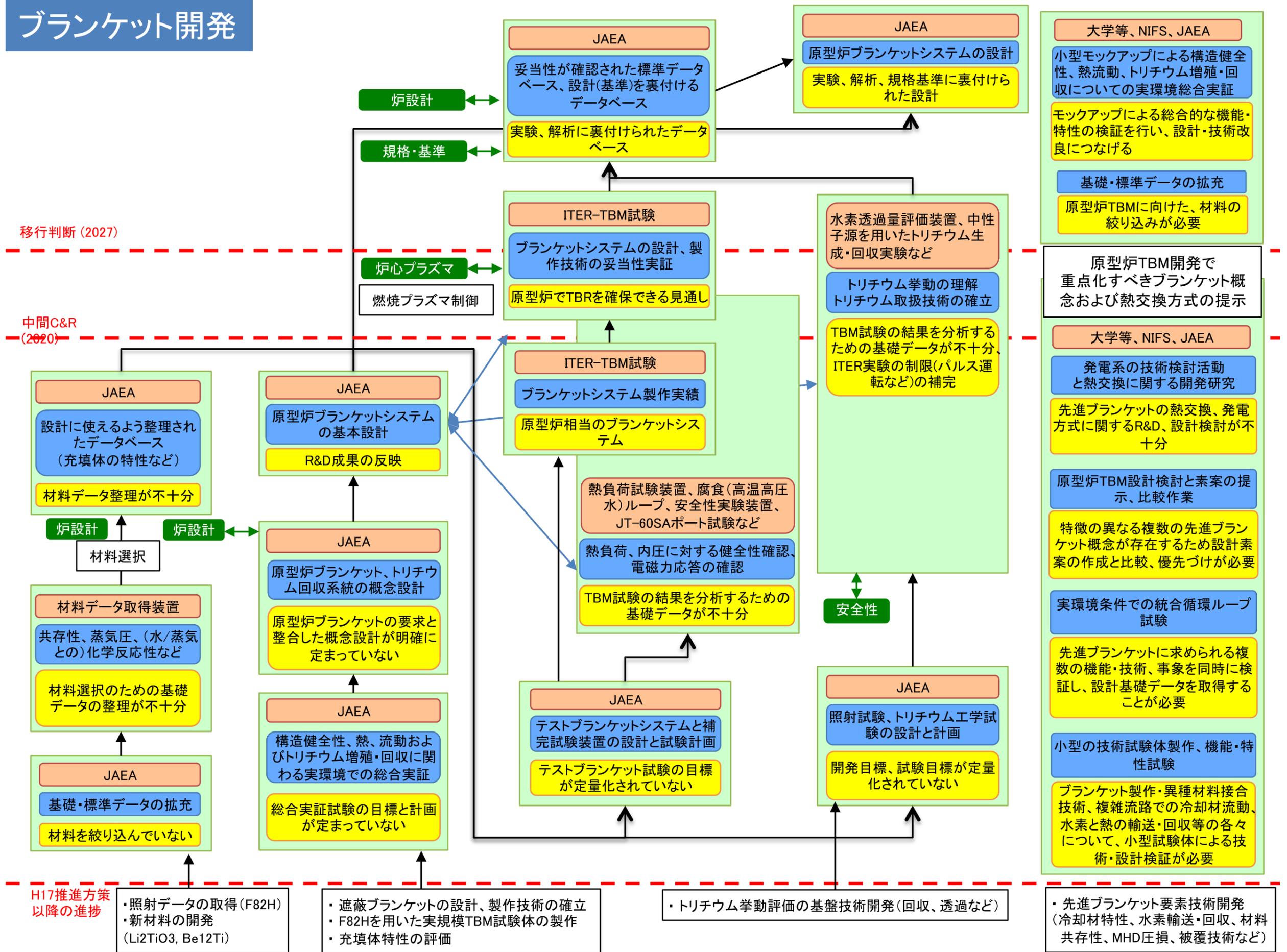


図3 ブランケット開発における課題の構造

ダイバータ 開発

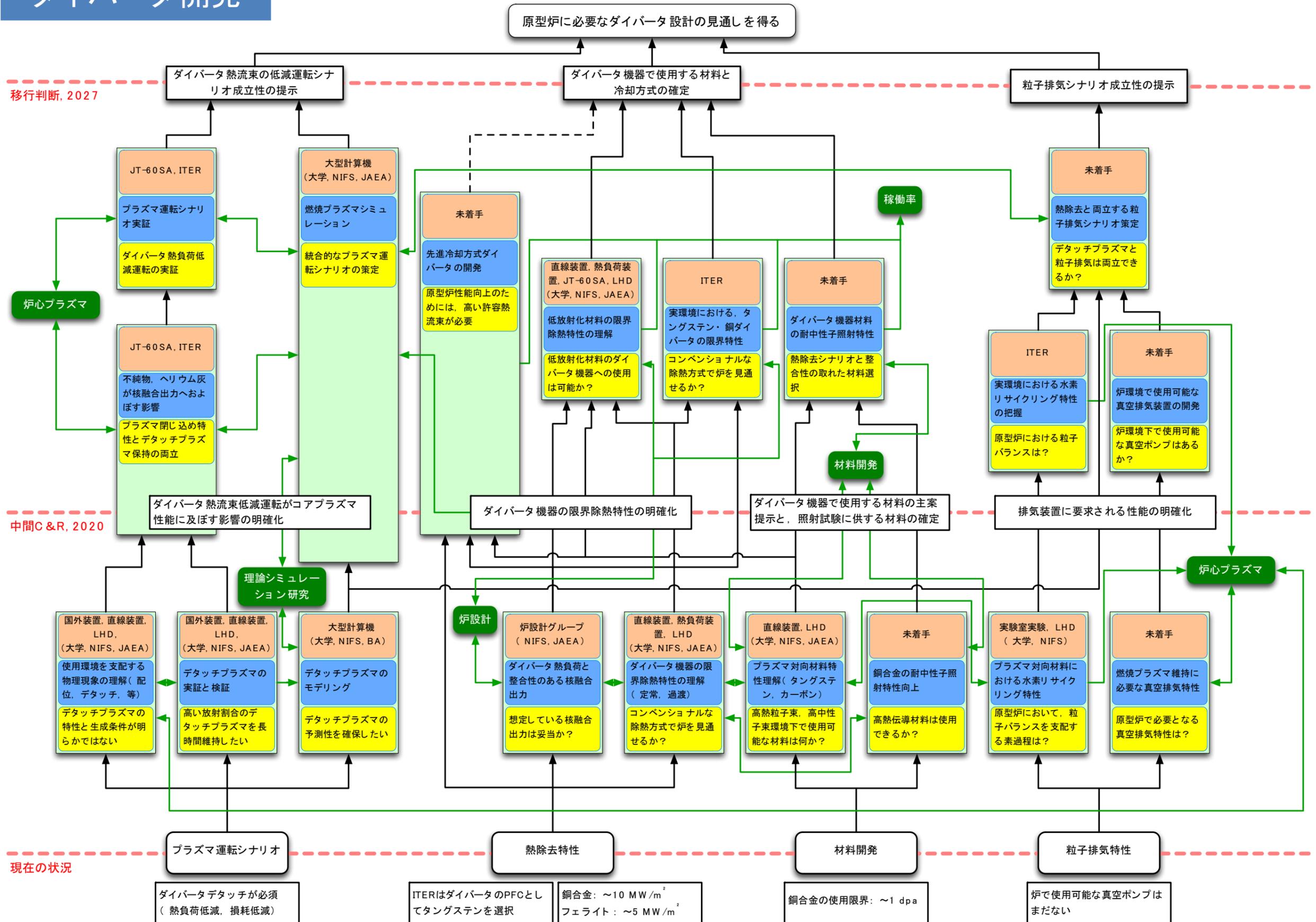


図4 ダイバータ開発における課題の構造

加熱・電流駆動システム

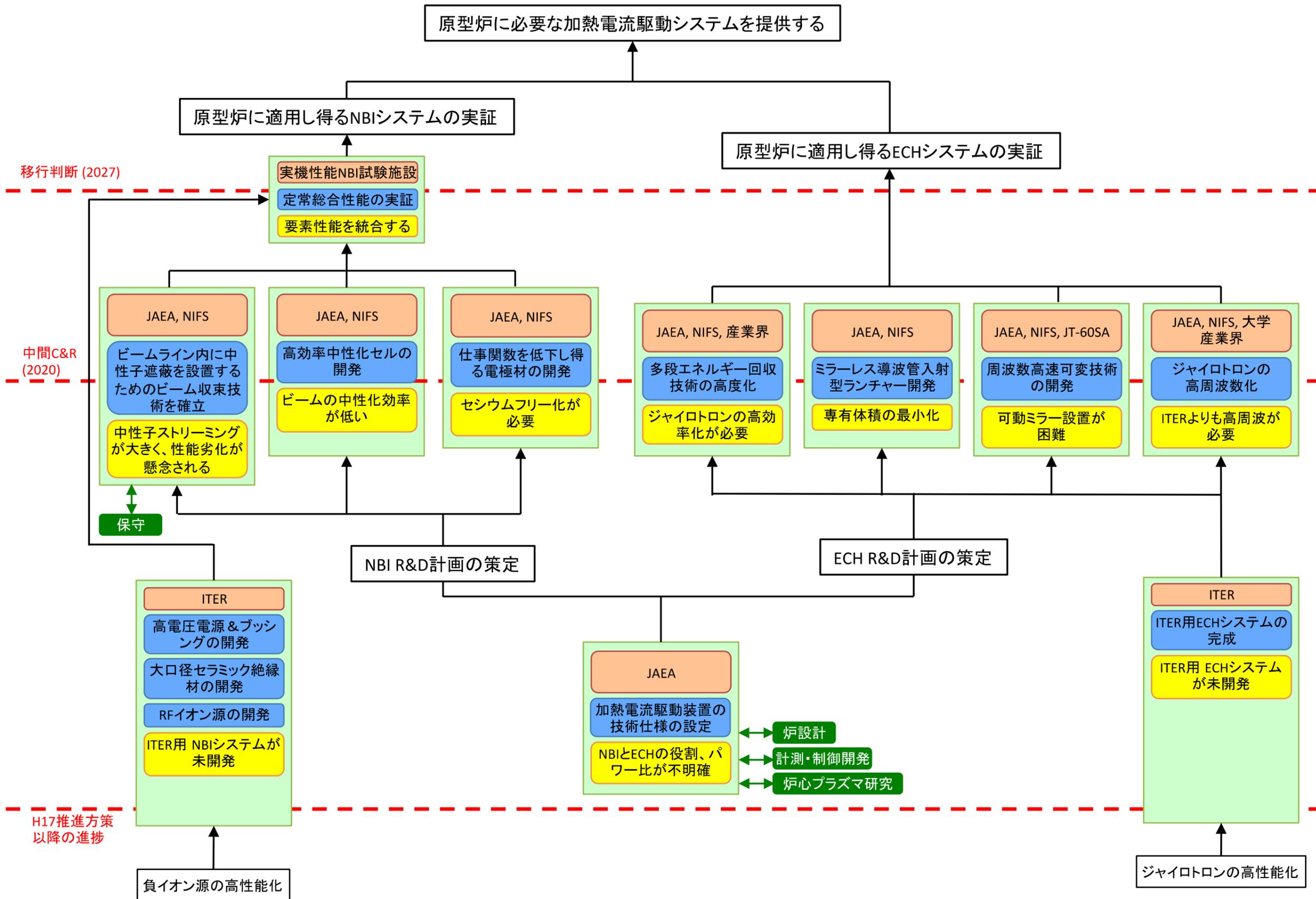


図5 加熱・電流駆動システム開発における課題の構造

炉心プラズマ研究

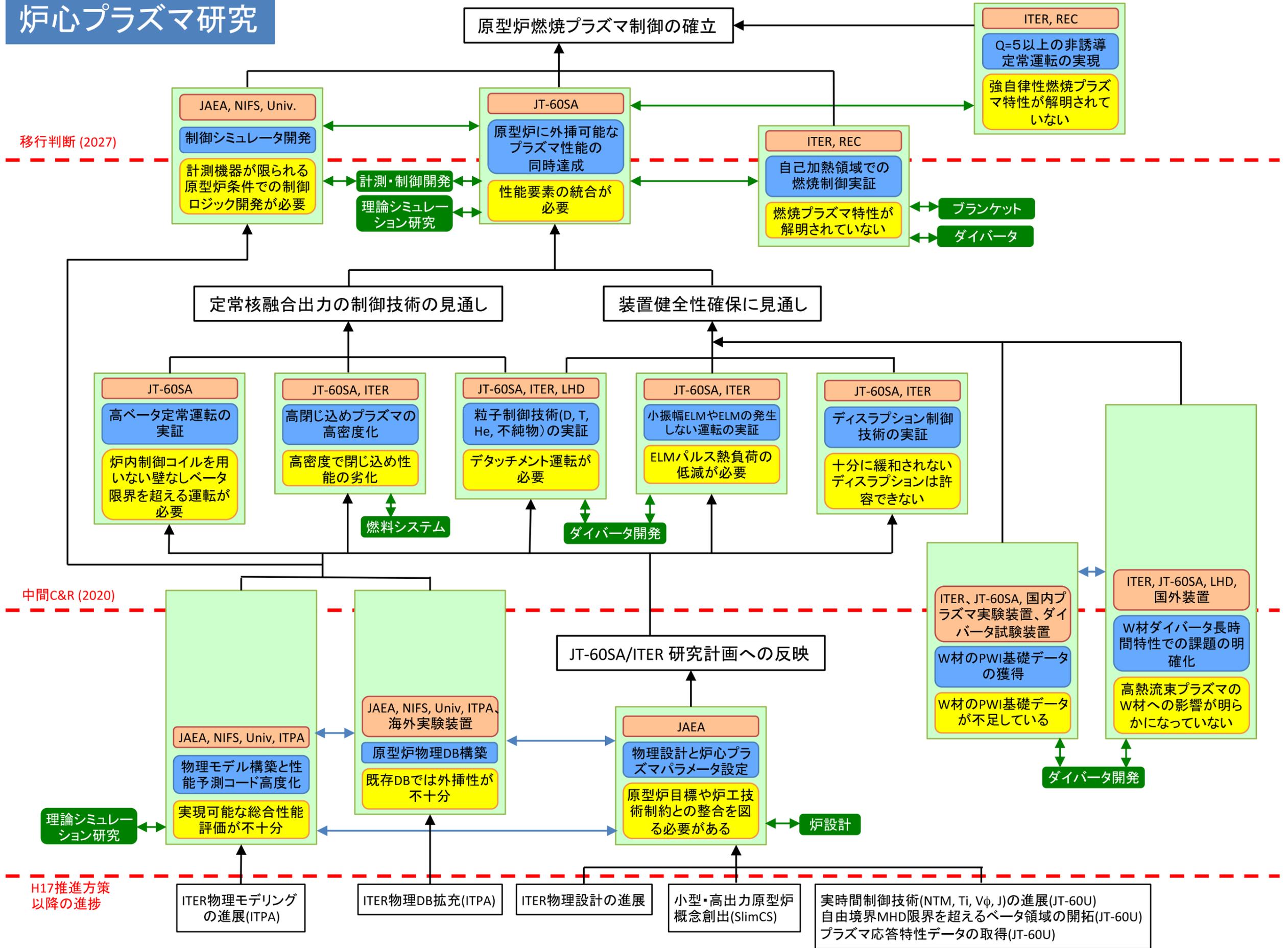
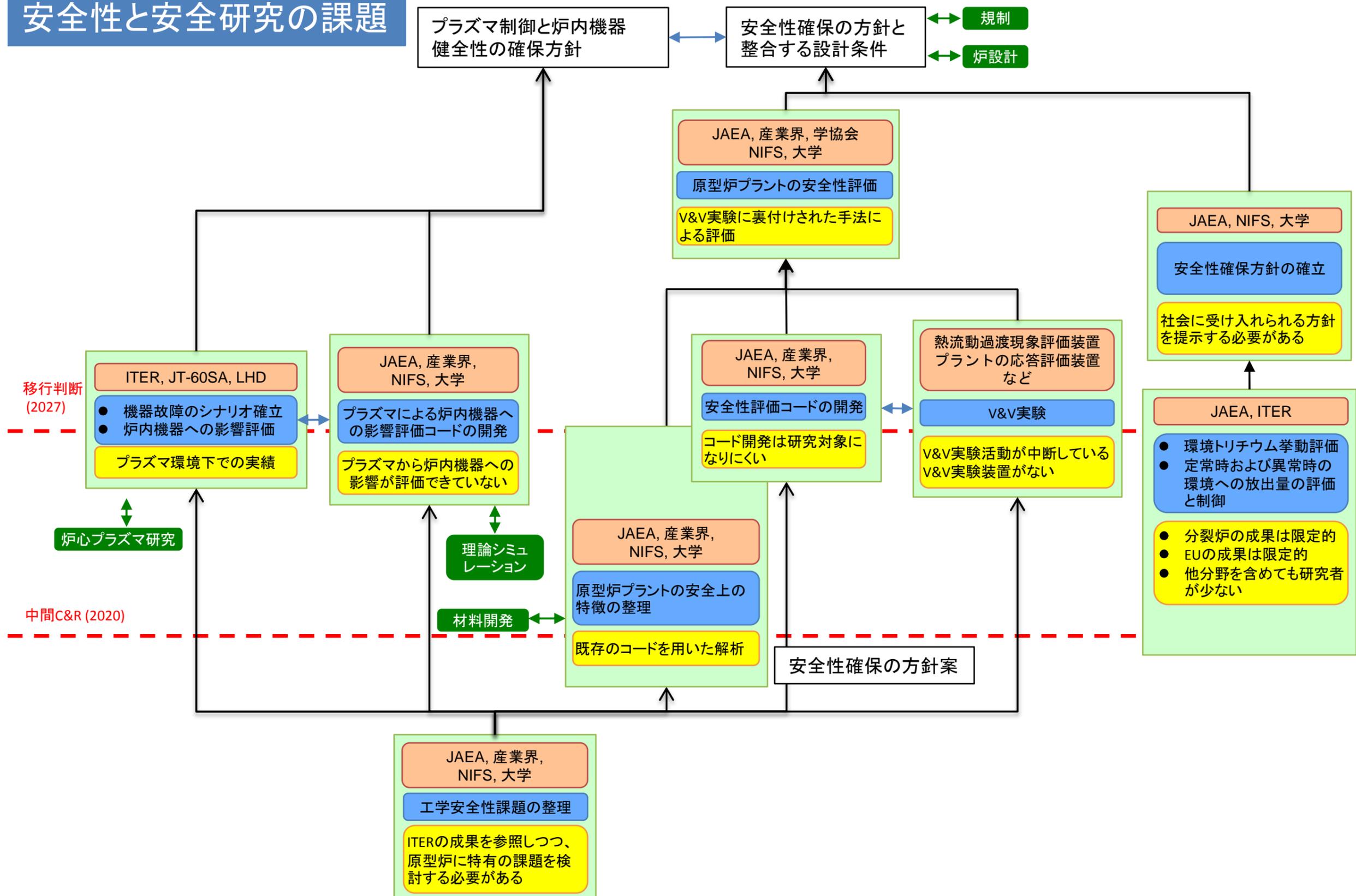


図7 炉心プラズマ研究における課題の構造

安全性と安全研究の課題



H17推進方策以降の進捗

仏国規制下で ITERの設置許可申請書の添付書類一式(予備安全評価報告書 (RPrS) や環境影響評価書 (impact study report) など)が承認され、建設許可 (Creation Decree) がおりた。建設許可にあたっては、技術指令 (Technical Prescription) がつけられている。

図 10 核融合炉の安全性と安全研究における課題の構造

稼働率と保守性

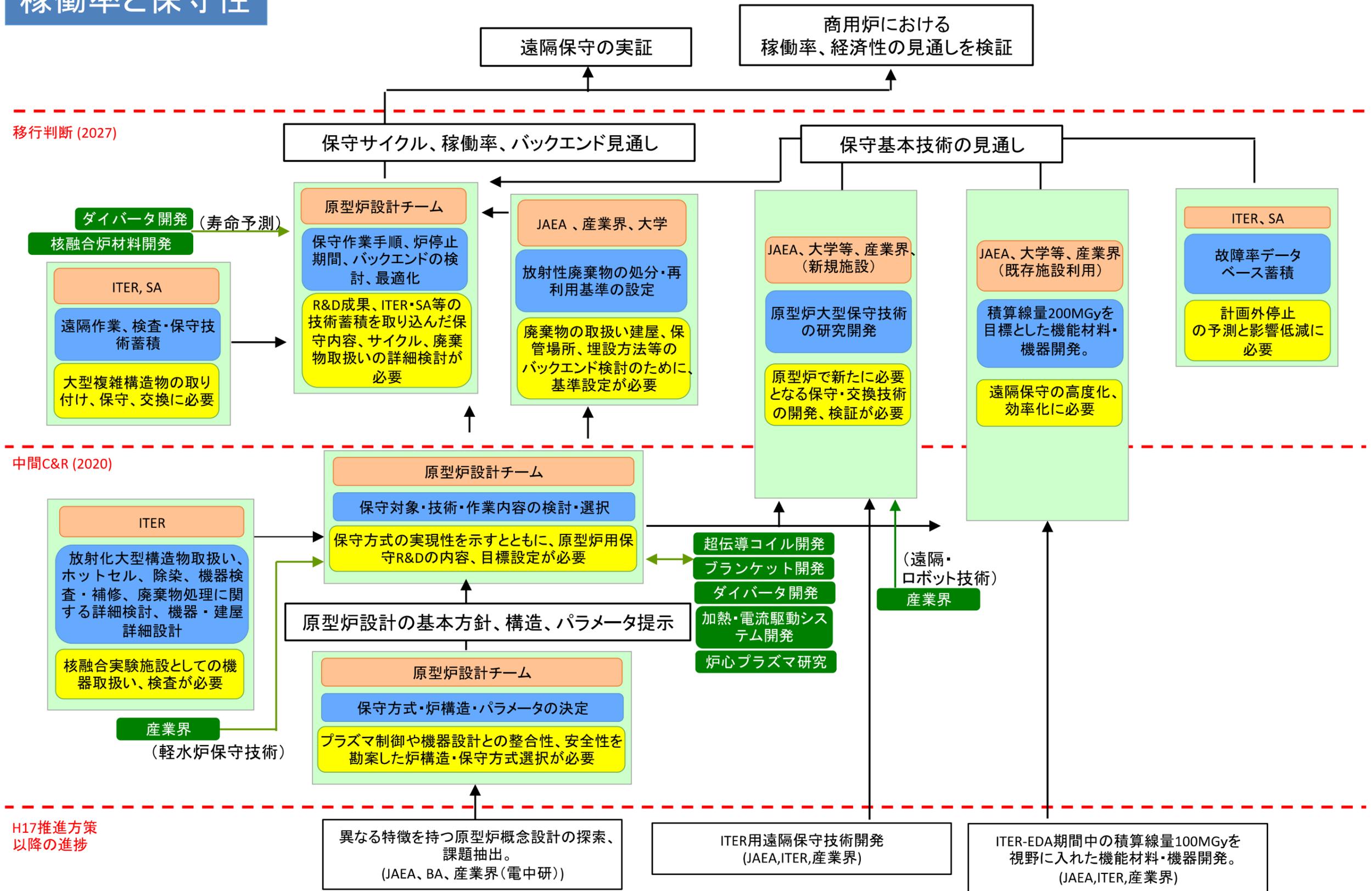


図 11 稼働率と保守性における課題の構造

計測・制御開発

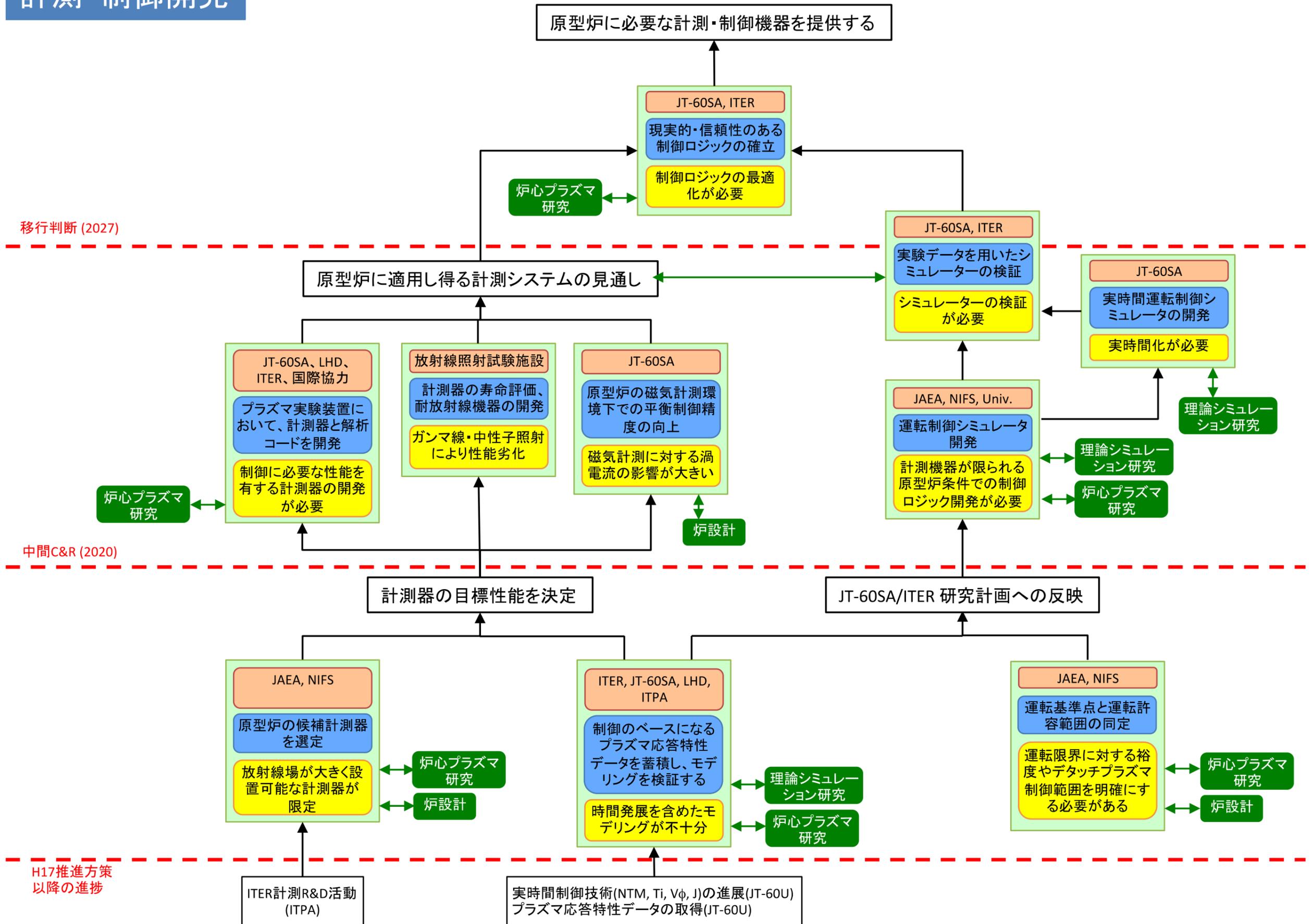


図 12 計測・制御開発における課題の構造